

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学 校 番 号	特2	学 校 名	茨城県立水戸聾学校				課 程	全日制				学 校 長 名	堀 籠 義 明					
教 頭 名	半 田 孝 子												事 務 室 長 名	小 泉 いつ子				
教 職 員 数	教 諭	60	養 護 教 諭	2	寄 宿 舎 指 導 員	17	常 勤 講 師	4	非 常 勤 講 師	6	実 習 教 諭 実 習 講 師 , 実 習 助 手	7	事 務 職 員	5	技 術 職 員 等	9	計	110
幼 児 児 童 生 徒 数	学 部	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合 計		合 計 ク ラ ス 数		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	幼 稚 部	3 歳 2	3 歳 2	4 歳 4	4 歳 2	5 歳 3	5 歳 2								9	6	3	
	小 学 部		1	2	1	4	1	4		6	1	1	2	1	7	6	8	
	中 学 部	3		1	1	4	1								8	2	4	
	高 等 部	9	2	1	0	5	6								2	4	1	3
高 等 部 専 攻	1													1			1	

2 目指す学校像

平成16年度中に検討し、年度末に策定の予定

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項 目	現 状 分 析	課 題
特別支援教育 開かれた学校	主として学校内の諸要件を基盤として立案・実施してきた従来の教育計画に「一人一人のニーズ」の観点を盛り込む。 地域との連携や学校から地域へ情報の提供の仕方について、新たな工夫を図る等、より積極的に進める。	個別の教育支援計画の観点から見直し、より質の高い教育を目指す。 学校評議員、学校評価、学校公開等を有効に活用し理解・啓発を促進する。

4 中期的目標

・特別支援教育の考え方に基づく、聾教育の在り方及び教育計画の立案・実施

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次 (H16)	一人一人のニーズに基づいた教育支援(第1期)	個別の指導計画の作成 移行支援計画の検討	
	地域の支援について(第1期)	教育相談の充実 学校公開	
2年次 (H17)	一人一人のニーズに基づいた教育支援(第2期)	移行支援計画の作成 医療・福祉・労働等の各機関と連携した支援計画の調査・検討	
	地域の支援について(第2期)	教育相談コーディネーターの配置,専任化	
3年次 (H18)	一人一人のニーズに基づいた教育支援(第3期)	移行支援計画の実施改善 医療・福祉・労働等の各機関と連携した支援計画の作成	
	地域の支援について(第3期)	未定	